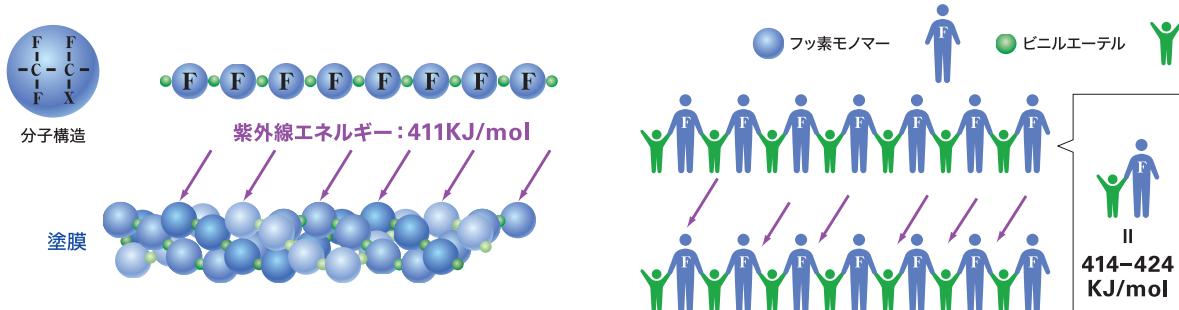


UX-マイルドフッソ

外壁、屋根などの外装部材、金属、樹脂、コンクリートなど様々な部材の美観を長期にわたって保つフッ素の耐候性。

フッ素樹脂は原子間の結合力が強いことから、他樹脂に比べて優れた耐候性を示します。

の中でも、フルオロエチレン・ビニルエーテル交互共重合体を主鎖を持つUX-フッソマイルドは、紫外線による分解を防ぐ強固な結合エネルギーを持ち、各種素材を長期にわたって保護する、塗り替えに適したターペン可溶2液形フッ素塗料です。



フルオロエチレン・ビニルエーテル樹脂は、フッ素モノマーと塗料化に必要なモノマーであるビニルエーテルとが規則的に交互配列を作る樹脂です。そのため、紫外線に弱いビニルエーテルは常に紫外線に強いフッ素モノマーに守られています。フッ素モノマーとビニルエーテルを大人・子供で表現すると、子供が手を離さないように大人は子供の手をしっかりと握っているのです。



標準塗装仕様（塗り替え）

塗装工程	塗料名	混合比	塗装回数	標準使用量 (kg/m ²)	乾燥時間 (23°C)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	砂、ゴミ、浮いた塗膜などの付着物は高圧洗浄で入念に除去し、乾燥した清潔な面とする。							
下塗り	UX-マルチバインダー	9 : 1	1	0.11~0.13	4時間以上 7日以内	ペイント シンナーA	0~10	ハケ、ウールローラー
上塗り	UX-マイルドフッソ	9 : 1	2	0.10~0.12	4時間以上	ペイント シンナーA	0~10	ハケ、ウールローラー

●上記の数字はすべて標準の数値です。施工方法、施工条件、下地状況により多少の幅を生じることがあります。

製品体系

塗料名	容量	色相	つや	塗り面積/缶当り(15kg) / 1工程
UX-マイルドフッソ	15kgセット（主剤13.5kg 硬化剤1.5kg） 4kgセット（主剤3.6kg 硬化剤0.4kg）	各色	つや有り	125~150m ²

概要

主用途	建築物内外装、鉄鋼構造物
適用下地	コンクリート、モルタル、窯業系サイディング、カラー鋼板 塩ビ鋼板など
主要組成	フッソ系
荷姿	15kg (主剤13.5kg、硬化剤1.5kg) 4kg (主剤3.6kg、硬化剤0.4kg)
色	白、原色、各色
仕上がり	つや有り
塗装器具	はけ、ワールローラー
希釈剤 (希釈率)	ペイントシンナーA (はけ、ローラー0~10%)
間隔時間 (23°C)	工程内4時間以上、最終養生30日以内
ホルムアルデヒド放散等級	該当せず
JIS規格	該当せず
防火認定	該当せず
消防法表示	第4類第2石油類
適合下塗材	エポノックススマイルドプライマー、UX-マルチバインダー UX-エンビシャットクリヤー、エコパワー#200
ポットライフ	6時間(20°C)

施工上の注意事項

- ①塗装時0°C以下、塗装後0°C以下の気温が連続することが予想される場合、または塗装時の湿度85%以上の場合は施工しないでください。
- ②水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
- ③過剰希釈をすると本来のつやが発現しないおそれがありますので、規定の希釈量をまもってください。
- ④硬化剤は湿気で変質しやすいので密栓して貯蔵してください。
- ⑤ペイントシンナーA以外(例えはウレタン用シンナーなど)での希釈は絶対に避けてください。
- ⑥絶えず結露が発生するような場所での使用は避けてください。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。
- ⑦塗装後、乾燥不十分な状態で降雨、結露などがある場合や、低温、高湿度の場合には、膨れ、剥離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気分を飛ばすようにしてください。
- ⑧溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者への配慮をお願い致します。
- ⑨屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ⑩塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
- ⑪飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- ⑫ローラー塗りの場合、ローラー1本は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー1本により、色相や仕上がり感が異なって見えることがあります。
- ⑬汚れ、キズなどにより補修塗りが必要な場合は、塗料ロット、希釈率、補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
- ⑭塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ⑮開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- ⑯塗料漏洩の原因になりますので、保管、運搬時に容器を横倒ししないでください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。